「専修学校フォーラム2012」 参加者アンケート結果

(平成24年2月22日)

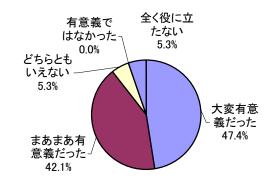
●参加者数: 105 名 ●回答者数: 22 名 ●回答率: 21.0 %

一般社団法人全国専門学校情報教育協会

問1. 全体会について

1『クラウド時代に求められるスキルとプロセス』

5段階評価	回答数	%
大変有意義だった	9	47.4%
まあまあ有意義だった	8	42.1%
どちらともいえない	1	5.3%
有意義ではなかった	0	0.0%
全く役に立たない	1	5.3%
計	19	100.0%

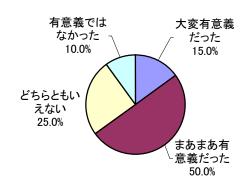


評価の理由:

- 組込み分野のくわしいお話を伺えて大変勉強になりました。
- ・組込みとクラウドを連携した今後の流れが良く分かった。教育の中に取り組む内容として参考になった
- 求められるスキルがなんとなくイメージできた
- ・IT分野だけではなく、人材に必要なのはコミュニケーション能力。
- ・「組込み」の視点からみたクラウドに関して勉強になりました。クラウドは一くくりするのではなく 各分野から考えるのも面白いと思いました。
- 考え方に共感がもてた
- ・クラウド活用に向けての方向性がやや見えたように気がする。
- ・IPAの考え・方針が良くできた。
- ・講師がETSS分野の出だったので、そちらの話が多く、期待していたものとは方向が違うように感じた。
- 現状解析がすばらしい。
- ・クラウド時代に求められるスキルとプロセスについて全体像と具体的を機器開発についてよくわかった。

2.『IT分野プロジェクト成果報告【IT分野】』

5段階評価	回答数	%
大変有意義だった	3	15.0%
まあまあ有意義だった	10	50.0%
どちらともいえない	5	25.0%
有意義ではなかった	2	10.0%
計	20	100.0%

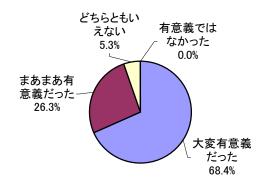


評価の理由:

- ・良かったのですが資社がつぶれていたのが残念でした。
- 分科会が長びいた為お話しを伺えなかった
- ・今後の教育方針・指導方針・の指針となった。
- ・OSSカリキュラムを再度見直ししたいと感じました。

3.パネルディスカッション『クラウド時代に求められる人材』

5段階評価	回答数	%
大変有意義だった	13	68.4%
まあまあ有意義だった	5	26.3%
どちらともいえない	1	5.3%
有意義ではなかった	0	0.0%
計	19	100.0%



評価の理由:

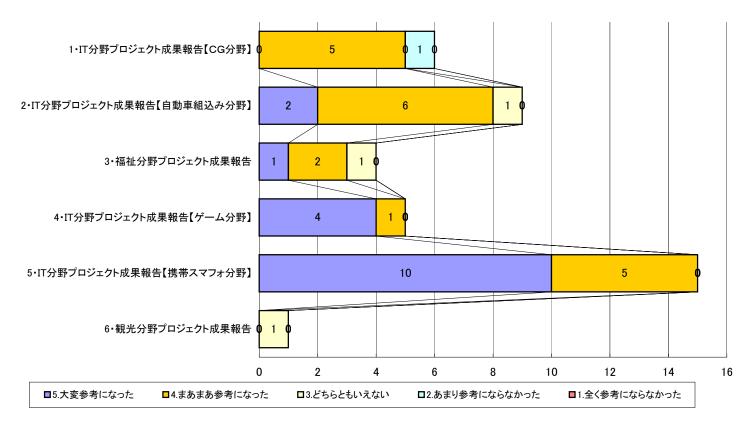
- 大変興味のある内容でした。もっと時間があれば良かったです。
- ・基礎力の養成と楽しんでスキルを高める教育の必要性を実践した。
- 様々なキーワードを聞くことができ良かった
- ・具体的「伸び代」etc・習得の為の手法「チャレンジ」が分かり有益であった。
- ・クラウド時代で求められる人材が良くわかり楽しんで聞けました。・キーワードとして"クラウド"は大きいがIT業界の転換期というのは、充分感じることができた。
- ・求められる人材像について、色々な意見を聞くことができた。
- とても楽しかったです。
- パネラーの方のお話しが有意義だった。
- それぞれのパネラーの熱き想いに心を持たれました。
- もう少し話を聞きたかった。
- ・具体的な方向を聞けて良かったと思います。時間が短いので、もっと長時間のディスカッションを期待します。 自校の教員に聞かせたい内容でした。
- ・とんがった人向をどのように育成するのか、非常に難しい課題だと感じた。
- ·「ITが主復」「楽しさ」「本質の重要」等大事なキーワードがありました。

問2. 文部科学省プロジェクトの成果報告発表について

(1)自身のスキルアップ、今後の学校運営の参考になった成果発表

(「大変参考になった」をキーに並べ替え)

自身のスキルアップ、今後の学校運営の参考になった成果発表(「大変参考になった」をキーに並べ替え)



(「大変参考になった」をキーに並べ替え)

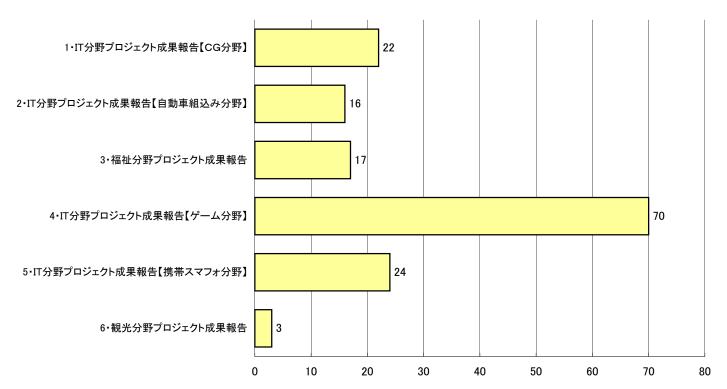
委託事業名	5.大変参 考になっ た			2.あまり参 考にならな かった	1.全く参 考になら なかった
1・IT分野プロジェクト成果報告【CG分野】	0	5	0	1	0
2・IT分野プロジェクト成果報告【自動車組込み分野】	2	6	1	0	0
3・福祉分野プロジェクト成果報告	1	2	1	0	0
4・IT分野プロジェクト成果報告【ゲーム分野】	4	1	0	0	0
5・IT分野プロジェクト成果報告【携帯スマフォ分野】	10	5	0	0	0
6・観光分野プロジェクト成果報告	0	0	1	0	0

問2. 文部科学省プロジェクト成果報告発表について

(1)自身のスキルアップ、今後の学校運営の参考になった成果発表

(順位をポイント化した総合順位)

自身のスキルアップ、今後の学校運営の参考になった成果発表(順位をポイント化した総合順位)



(順位をポイント化した総合順位)

※ポイントとは→5.大変参考になった=5 4.まあまあ参考になった=4 3.どちらともいえない=3 2.あまり参考にならなかった=2 1.全く参考にならなかった=1

委託事業名	5.大変参 考になっ た	4.まあまあ 参考に なった	3.どちらと もいえな い		1.全〈参考 にならな かった	総合ポイ ント	総合順位
	(5p)	(4p)	(3p)	(2p)	(1p)		
1・IT分野プロジェクト成果報告【CG分野】	0	20	0	2	0	22	2
2・IT分野プロジェクト成果報告【自動車組込み分野】	5	8	3	0	0	16	3
3・福祉分野プロジェクト成果報告	10	6	1	0	0	17	4
4・IT分野プロジェクト成果報告【ゲーム分野】	50	20	0	0	0	70	5
5・IT分野プロジェクト成果報告【携帯スマフォ分野】	20	4	0	0	0	24	7
6・観光分野プロジェクト成果報告	0	0	3	0	0	3	9

②参考になった、印象が強かった理由:

- ■IT分野プロジェクト成果報告【CG分野】
- ・基礎力の重要性、新卒採用の判断基準等興味深く聞けた。

■IT分野プロジェクト成果報告【自動車組込み分野】

委員のため

■IT分野プロジェクト成果報

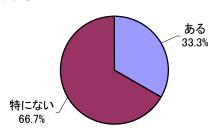
- ・ゲーム分野での専門学校の抱える問題をリアルにご確認頂き大変参考になりました。 考えられているプラニングが実施されることを期待します。
- ・(カリキュラム開発)
- ・非常にレベルの高いゴールを目指している。
- ・ゲーム分野のこの2年と今後の取り組みが良く分かった。

■IT分野プロジェクト成果報告【携帯スマフォ分野】

- ・スマートフォンアプリ開発に必要性が理解できた。
- 携帯スマートフォンについての最新情報・教育についての問題点などよくわかりました。
- 発表がかりやすくためになりました。
- ・必要性が感じた。
- ·Smart phone市場の発展状況と現状の課題がよくわかった。非常に参考になった。
- ・現状の知らないことがたくさんたった。これからの方向付けに寄与。
- ・プロセス全体に対する教育の必要性に気づかされました。

問3. 今後、文部科学省プロジェクト等で取り組みたい事業やテーマ

区分	回答数	%
ある	2	33.3%
特にない	4	66.7%
計	6	100.0%



具体的な内容:

・グローバル人材

問5. 課題となっている事項や悩み、希望する研修テーマなど

- ·CG分野での共通学習カリキュラムについてはずいぶん昔からスキルマップなど出ているものの、具体的にこれを学べる現場で期待される人材を育成できるという内容が出てきません。今回の発表内容も過去のものをとうしゅうするもので新たなものを期待しています。
- ・教員のカルチャーと現実社会とのギャップ
- ・アンドロイド等のタブレット(通信回線なし)の入手方法
- ·Android アプリ開発の指導法
- ·情報系学科が少し元気がない。今日の講師の方の話を参考に、元気づけたい。
- ・ 今後の情報科について
- ・実践的なセキュリティ教育について(ホワイトハッカーの育成等)